

平成26年10月21日(火)

異業種連携京都まつり2014

JR京都駅内のホテルグランヴィア京都にて、「京都府・(公財)京都産業21・中小機構近畿」が主催する「異業種連携京都まつり2014」が開催され、当機構からは経営支援部連携推進課多田統括プロジェクトマネージャーによるセミナー講演を実施した。

毎年、幅広い分野の企業や異業種グループが集まり、それぞれのブースを構えてビジネスパートナーの発掘や販路開拓のみならず、異業種交流や企業間連携、産学連携、農商工連携等への足がかり・きっかけをつかむ場として京都・滋賀を中心とした関西各県から多くの来場者が訪れる異業種連携京都まつり。

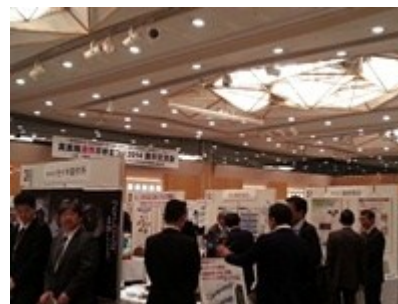
今年度のセミナーでは、多田マネージャーから異業種連携の秘訣として“想い”を共有することの大切さとビジネスでいう連携の実態や留意点が、成功事例と共に語られた。ここでは、主催者である京都産業21が関わった案件として農商工ファンドと農商工連携を上手く活用した案件を題材として取り上げた。

連携するプロジェクトは、全員が同じ想い、すなわち目標を持ち続けなければ、いつかは途切れてしまうこと、事業として冷静さや客観性を持つ一方で、熱い想いをもって支え合うことが大切であると解説。

約50名の聴講者たちは熱心に耳を傾け、メモを取っており、イベントの趣旨に合致した「連携の秘訣」について関心の高さがうかがわれた。一方、115小間が出展した展示交流会には、約1200名の来場者があり、盛況のうちに終了した。(K.B.)



熱心に聴き入る聴講者たち



活況だったブース展示

お問合せ先
企画調整課 宮本、志岐(しき)
電話06-6264-8611
大阪府中央区安土町2-3-13大阪国際ビル27階